

## 安全データシート

発行日 2025/10/31

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	Cetrimide
製品コード(製造元)	C1878
製品コード(販売元)	—

供給者  
富士フィルム和光純薬株式会社  
大阪市中央区道修町三丁目1番2号

電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029

試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571

緊急連絡電話番号  
推奨用途

試験研究用

使用上の制限  
推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

## 2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

## 15. 適用法令

## 国内法規

毒物及び劇物取締法

—

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

## 労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法  
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムプロミド	57-09-0	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

## 16. その他の情報

## 引用文献および参照ホームページ等

供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)について本頁に記載します。

製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したもの記載します。

## 免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。

より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上



## セクション1. 製品および会社識別

製品名 セトリミド

製品ID C1878

化学名  
(同義語)  
セトリモニウムプロミド；プロマット；セタブ；リソラミンV；ミコル；クアモニウム、  
ヘキサデシルトリメチルアンモニウムプロミド供給元  
エルケーティー・ラボラトリ一  
544 Phalen Blvd.  
セントポール、ミネソタ州 55130  
アメリカ合衆国電話: 651-644-8424 ファックス: 651-644-8357  
www.lktlabs.com - getinfo@lktlabs.com

緊急電話番号 1-800-424-9300

## セクション2. 危険有害性の特定

GHS分類 急性毒性、経口 (カテゴリー4)、H302

皮膚刺激性 (カテゴリー2)、H315

深刻な眼の損傷 (カテゴリー1)、H318

特定標的臓器毒性 - 単回暴露 (カテゴリー3)、呼吸器系、H335

特定標的臓器毒性 - 反復暴露、経口 (カテゴリー2)、消化器系、H373

急性水生毒性 (カテゴリー1)、H400

## GHSラベル要素 (予防措置文を含む)

ピクトグラム



注意喚起語 危険

## 危険性表示

注意表示

H302 - 飲み込むと有害。  
H315 - 皮膚刺激を引き起こす。  
H318 - 深刻な眼の損傷を引き起こす。  
H335 - 呼吸器刺激を引き起こす恐れがある。  
H373 - 飲み込んだ場合、長期間または繰り返し暴露すると臓器（消化管）に損傷を与える恐れがある。  
H400 - 水生生物に対して非常に毒性がある。

## 危険有害性情報

P260 - 粉塵、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しない。  
P264 - 取り扱い後は皮膚をよく洗う。  
P270 - 本品を使用するときは、飲食、喫煙をしないでください。  
P271 - 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。  
P273 - 環境への放出を避けること。  
P280 - 保護手袋、眼の保護具、顔面保護具を着用すること。  
P301 + P312 + P330 - 万一飲み込んだ場合: 気分が悪くなったときは、毒物情報センターまたは医師に連絡すること。  
P305 + P351 + P338 + P310 - 目に入った場合: 数分間、水で注意深く洗い流す。コンタクトレンズは、装着していて簡単に外せる場合は外す。洗い流し続ける。直ちに毒物情報センターまたは医師に連絡する。  
P314 - 気分が悪くなった場合は、容易に外せる場合に限り外し、洗浄を続ける。直ちに毒物情報センターまたは医師に連絡する。  
P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断／処置を受けること。  
P362 - 汚染された衣服は脱ぎ、再使用前に洗濯すること。  
P391 - こぼれたものを回収する。  
P403 + P233 - 換気の良い場所に保管すること。容器は密閉すること。  
P405 - 鍵をかけて保管すること。  
P501 - 内容物/容器を認可された廃棄物処理施設に廃棄すること。

## HMIS分類

健康危害: 2  
慢性健康危険度: 0  
可燃性: 1  
物理的危険性: 0  
健康危害: 2  
火災危険性: 1  
反応性危険度: 0

## NFPA レーティング

## 潜在的な健康影響

吸入 - 吸入すると有害となる恐がある。単回暴露で呼吸器刺激を引き起こす可能性がある。  
皮膚 - 皮膚から吸収されると有害となる恐がある。皮膚刺激を引き起こす。  
目 - 深刻な眼の損傷を引き起こす。

経口摂取 - 急性毒性。飲み込むと有害。飲み込んだ場合、長期間または反復暴露により臓器障害を引き起こす可能性がある。曝露により臓器障害を引き起こす恐れがある。

### セクション3. 組成/成分情報

物質 成分名: タイトル 化合物 パーセント: 100

化学式 C<sub>19</sub>H<sub>42</sub>BrN

分子量 364.45

CAS番号 57-09-0

EC番号 200-311-3

### 第4節 応急処置

一般的なアドバイス 医師に相談すること。担当医師にこの安全データシートを見せてください。危険区域から退避すること。

目に入った場合 少なくとも15分間、大量の水で目を洗い流し、医師に相談してください。

皮膚に付着した場合 石鹼と多量の水で洗い流す。医師に相談する。

吸入 吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移動させる。呼吸がない場合は人工呼吸を行う。医師に相談すること。

吸入

飲み込んだ場合 意識不明の者には絶対に口から何も与えないでください。口を水でゆすいでください。医師に相談してください。

飲み込んだ場合

### 第5節 消火措置

244°C

引火点

水噴霧、耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、または二酸化炭素を使用してください。

消火剤

必要に応じて、自給式呼吸器を装着して消火活動を行う。

消火手順

一酸化炭素、窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)、臭化水素ガス。

異常な火災の危険性

### 第6節 漏洩時の措置

個人用予防措置

個人用保護具を使用すること。粉塵の発生を避けること。粉塵、蒸気、ミスト、ガスを吸入しないこと。十分な換気を確保すること。作業員を安全な場所に避難させること。

十分な換気を確保すること。作業員を安全な区域へ避難させること。

環境上の注意

安全が確保できる場合は、さらなる漏出や流出を防止すること。製品が排水路に流入しないようにすること。環境への排出はを避けること。

方法と材料 粉塵を発生させずに回収し、廃棄する。掃き集め、シャベルで処理する。適切な密閉容器に保管する。

封じ込め、清掃、廃棄のため。

### セクション7. 取扱い及び保管

取扱い

皮膚や目への接触を避けること。粉塵やエアロゾルの発生を避けること。固体物質のさらなる加工は可燃性粉塵を生じる可能性がある。追加処理前に可燃性粉塵発生の可能性を考慮すべきである。処理を行う前に考慮すべきである。粉塵が発生する場所では適切な排気換気装置を設置すること。

保管条件 容器は密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管すること。

保管条件 推奨保管温度: 常温

危険性 該当なし。

分解

生成物

貯蔵クラス (TRGS 510): 不燃性固体

その他の注意事項

## セクション8. 暴露管理/個人防護

### 個人用保護具 暴露管理

作業暴露限界値が設定されている物質は含まれていない。  
休憩前および作業終了時に手を洗うこと。

作業終了時に手を洗うこと。

#### 個人用保護具

**眼・顔面保護具：**フェイスシールドと安全メガネ。眼保護具としてNIOSH（米国）やEN 166（EU）などの適切な政府基準に基づき試験・承認された機器を使用すること。

NIOSH（米国）やEN 166（EU）などの適切な政府基準に基づいて試験・承認された保護具を使用すること。

**皮膚保護：**手袋を着用して取り扱うこと。使用前に手袋を点検すること。本品との皮膚接触を避けるため、適切な手袋脱着技術（手袋外表面に触れないこと）を用いること。使用後は手袋を廃棄

技術（手袋の外表面に触れないように）を用いて、本製品との皮膚接触を避けること。使用後の汚染された手袋は、適用される法令および適切な実験室慣行に従って廃棄すること。

汚染された手袋は使用後、適用される法令および適切な実験室管理基準に従って廃棄すること。手袋を脱いだ後は手を洗い、乾燥させること。

手袋。完全接触および飛沫接触 - 材質：ニトリルゴム、最小層厚：0.11 mm、貫通時間：480 分、試験材料：Dermatril® (KCL 740 / Aldrich Z677272、サイズ M)

時間：480分、試験材料：Dermatril® (KCL 740 / Aldrich Z677272、サイズM)。

**身体保護：**化学物質から保護する完全防護服。保護具の種類は、

特定の作業場における危険物質の濃度と量に応じて選択する必要があります。

**呼吸器保護：**リスク評価により空気浄化式呼吸器が適切と判断される場合、フルフェイスの

粒子用呼吸用保護具タイプN100（米国規格）またはタイプP3（EN 143規格）のカートリッジを、技術的対策の補助として使用すること。

呼吸用保護具が唯一の防護手段である場合は、フルフェイスの空気供給式呼吸用保護具を使用すること。呼吸用保護具および

NIOSH（米国）またはCEN（EU）などの適切な政府基準に基づき試験・承認された部品を使用すること。

## セクション9. 物理的および化学的特性

物理的状態

固体。 色

沸点

不明

不明

揮発性

融点

248-251°C

不明

密度

爆発下限

20°Cにおいて1 M水に可溶。アセトンに微溶。

5.0~7、25°Cで36.4 g/l

pH

アセトンへの溶解度。

244°C

発火点

入手不可。

温度

爆発限界

入手不可。

自然発火

入手不可。

温度

水溶性

20°Cで36.4 g/lの溶解度。完全に溶解。

臭気

不明。

分配係数：log Pow : 3.18  
n-オクタノール/水

蒸気

入手不可。

圧力

相対蒸気密度

20°Cで36.4 g/lの溶解度。完全に溶解。

臭気

不明。

閾値

蒸発

不明。

速度

安定性

推奨保管条件下で安定。

避けるべき材料

強力な酸化剤。

危険性

該当なし。

分解

生成物

## セクション10. 安定性および反応性

**危険反応の可能性** 不明。  
**有害反応の可能性**

入手不可。  
**避けるべき条件**

## セクション 11. 毒性情報

**経口 LD50** ラット - 410 mg/kg

**皮膚** ウサギ - 中程度の皮膚刺激性。  
**腐食性・刺激性**

**吸入 LC50** データなし。

**深刻な眼** ウサギ - 深刻な眼刺激。  
**損傷・刺激**

**経皮LD50** データなし。

**呼吸器または皮膚感作性** データなし。  
**皮膚感作性**

**その他の情報** なし。  
**急性毒性**

**生殖細胞変異原性** データなし。

**生殖毒性** データなし。

**吸引危険性** 該当なし。

**特定臓器毒性** 吸入 - 呼吸器刺激を引き起こす可能性がある。  
**単回暴露 (GHS)**

**相乗効果** データなし。

**特定臓器毒性** 経口 - 臓器損傷を引き起こす可能性がある  
反復暴露による臓器への損傷を引き起こす可能性がある。 -  
消化器系。

**追加情報** RTECS: BQ7875000

当社の知る限り、この化学物質は  
物理的および毒性学的特性は  
十分に調査されていない。

**催奇形性** データなし。

**微候および症状** データなし。  
**曝露経路**

**吸入の可能性** - 吸入すると有害となる恐れがある。一度の暴露で呼吸器刺激を引き起こす可能性がある。  
**健康への影響** 皮膚 - 皮膚から吸収されると有害となる恐れがある。皮膚刺激を引き起こす。  
目 - 深刻な眼の損傷を引き起こす。  
経口摂取 - 急性毒性。飲み込むと有害。飲み込んだ場合、長期間または反復暴露により臓器障害を引き起こす可能性がある。

**発がん性 IARC** : 本製品に含まれる成分のうち、0.1%以上の濃度で存在するものは、IARCにより「おそらく発がん性がある」「発がん性の可能性がある」または「ヒト発がん性物質」として特定されていない。 確認されたヒト発がん性物質として特定されています。

**NTP** : 本製品に含まれる0.1%以上の成分は、NTPにより既知または予想される発がん性物質として特定されています。  
発がん性物質として特定されています。

**OSHA** : 本製品の0.1%以上の濃度で存在する成分は、発がん性物質または  
OSHAによる発がん性物質の疑いがある物質。

## セクション12. 生態学的情報

**毒性** 魚類に対する毒性 - LC50 - ゼブラフィッシュ (Danio rerio)  
- 0.3 mg/l - 96.0 時間  
ミジンコおよびその他の水生無脊椎動物に対する毒性  
無脊椎動物に対する毒性 - EC50 - オオミジンコ (水生  
- 0.03 mg/l - 48 時間

**土壤中での移動性** データなし。

**PBT および vPvB** PBT/vPvB 評価は、  
評価化学物質安全評価は要求されない/

**残留性および分解性** 生分解性 - 結果：生分解性あり

実施されていない。

**生物蓄積性** n-オクタノール/水分配係数に基づく生物蓄積性がある。生物体内への蓄積が認められる。

**その他の有害作用** 水生生物に対して非常に強い毒性がある。  
不適切な取り扱いまたは廃棄の場合、環境への危険性が排除できない。  
不適切な取り扱いまたは廃棄の場合、環境への危険性が排除できない。

### セクション13. 廃棄に関する考慮事項

連邦、州、地方の規制に従って廃棄すること。  
**廃棄物処理** 本品は未使用製品として、認可を受けた専門廃棄物処理業者に廃棄を依頼すること。溶解または  
材料を可燃性溶剤と混合し、アフターバーナーとスクラバーを備えた化学焼却炉で燃焼させる。  
スクラバーを備えた化学焼却炉で燃焼させる。

### セクション14. 輸送情報

**DOT (米国)** 危険物に該当しない。

**IATA** 国連番号：3077 クラス：9 包装グループ：III  
正式輸送名称：環境有害物質、固体、その他（セトリミド）  
海洋汚染物質：はい 毒性吸入危険性：はい

**IMDG** UN番号：3077 クラス：9 包装グループ：III EMS番号：F-A、S-F  
正式輸送名称：環境有害物質、固体、その他（セトリミド）  
海洋汚染物質：はい

**詳細情報** 単一包装および複合包装には EHS マークが必要 (ADR 2.2.9.1.10、IMDG コード 2.10.3)  
液体危険物5L超または固体危険物5kg超の内包装を含む場合。

### セクション15. 規制情報

#### REACH 番号

**SARA 302 成分** SARA 302：この材料に含まれる化学物質は、SARA Title III、Section 302 の報告要件の対象ではありません。

**SARA 313 成分** SARA 313：本材料には、SARA 第3編第313条で定められた報告基準値（デミニミス）を超える既知のCAS番号を有する化学成分は含まれていません。  
閾値（デミニミス）報告レベルを超えない既知のCAS番号を有する化学成分を含みません。

**SARA 311/312 成分** SARA 危険性なし。

**マサチューセッツ州情報公開法対象成分** マサチューセッツ州情報公開法の対象となる成分は含まれていません。  
**ペンシルベニア州の知る権利法**

**ペンシルベニア州情報開示法対象成分** セトリミド CAS番号：57-09-0 改訂日：  
知る権利成分

**ニュージャージー州情報開示法対象成分** セトリミド CAS番号：57-09-0 改訂日：  
成分について

**カリフォルニア州プロポジション65** 本製品には、カリフォルニア州が癌、先天性異常、その他の生殖毒性を引き起こすことが知られている化学物質は含まれていません。  
その他の生殖機能への害を引き起こすことがカリフォルニア州で知られている化学物質は一切含まれて

### セクション16. その他の情報

**その他の情報** 本文書に記載されている情報は正確であると信じられていますが、必ずしも完全ではありません。LKTは情報の正確性を保証するものではありません。  
情報の正確性を保証するものではありません。本書に記載されている情報の検証責任は、利用者本人にのみ帰属します。  
ユーザーにあります。

2020年6月11日更新

米国での緊急時は、下記までお電話ください  
CHEMTREC 800-424-9300



---

**Section 1. Product and Company Identification**

**Product Name** Cetrimide  
**Product ID** C1878

**Chemical Name (Synonyms)** Cetrimonium Bromide; Bromat; Cetab; Lissolamine V; Micol; Quamonium, Hexadecyltrimethylammonium bromide

**Supplier** LKT Laboratories, Inc  
545 Phalen Blvd.  
St. Paul, MN 55130 USA  
Ph: 651-644-8424 Fax: 651-644-8357  
[www.lktlabs.com](http://www.lktlabs.com) - [getinfo@lktlabs.com](mailto:getinfo@lktlabs.com)

**Emergency Phone #** 1-800-424-9300

---

**Section 2. Hazards Identification**

**GHS Classification** Acute toxicity, Oral (Category 4), H302  
Skin irritation (Category 2), H315  
Serious eye damage (Category 1), H318  
Specific target organ toxicity - single exposure (Category 3), Respiratory system, H335  
Specific target organ toxicity - repeated exposure, Oral (Category 2), Gastrointestinal tract, H373  
Acute aquatic toxicity (Category 1), H400

**GHS Label elements including precautionary statements**

**Signal word** Danger

**Hazard Statements**

H302 - Harmful if swallowed.  
H315 - Causes skin irritation.  
H318 - Causes serious eye damage.  
H335 - May cause respiratory irritation.  
H373 - May cause damage to organs (Gastrointestinal tract) through prolonged or repeated exposure if swallowed.  
H400 - Very toxic to aquatic life.

**Precautionary Statements**

P260 - Do not breathe dust, fumes, gas, mist, vapors, spray.  
P264 - Wash skin thoroughly after handling.  
P270 - Do not eat, drink, or smoke when using this product.  
P271 - Use only outdoors or in a well-ventilated area.  
P273 - Avoid release to the environment.  
P280 - Wear protective gloves, eye protection, face protection.  
P301 + P312 + P330 - IF SWALLOWED: Call a POISON CENTER or doctor/ physician if you feel unwell.  
P305 + P351 + P338 + P310 - IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing. Immediately call a POISON CENTER or doctor/ physician.  
P314 - Get medical advice/ attention if you feel unwell.  
P332 + P313 - If skin irritation occurs: Get medical advice/ attention.  
P362 - Take off contaminated clothing and wash before reuse.  
P391 - Collect spillage.  
P403 + P233 - Store in a well-ventilated place. Keep container tightly closed.  
P405 - Store locked up.  
P501 - Dispose of contents/ container to an approved waste disposal plant.

**HMIS Classification** Health hazard: 2  
Chronic health hazard: 0  
Flammability: 1  
Physical hazard: 0

**NFPA Rating** Health hazard: 2  
Fire hazard: 1  
Reactivity hazard: 0

**Potential Health Effects** Inhalation - May be harmful if inhaled. May cause respiratory irritation with a single exposure.  
Skin - May be harmful if absorbed through skin. Causes skin irritation.  
Eyes - Causes serious eye damage.

Ingestion - Acute toxicity. Harmful if swallowed. May cause damage to organs through prolonged or repeated exposure if swallowed.

---

### Section 3. Composition/Information on Ingredients

<b>Substances</b>	Ingredient: Title Compound	Percent: 100
<b>Formula</b>	C <sub>19</sub> H <sub>42</sub> BrN	<b>Formula Wt.</b> 364.45
<b>CAS No.</b>	57-09-0	<b>EC No.</b> 200-311-3

---

### Section 4. First Aid Measures

<b>General advice</b>	Consult a physician. Show this safety data sheet to the doctor in attendance. Move out of dangerous area.
<b>Eye Contact</b>	Flush eyes with plenty of water for at least 15 minutes and consult a physician.
<b>Skin Contact</b>	Wash off with soap and plenty of water. Consult a physician.
<b>Inhalation</b>	If breathed in, move person into fresh air. If not breathing, give artificial respiration. Consult a physician.
<b>Ingestion</b>	Never give anything by mouth to an unconscious person. Rinse mouth with water. Consult a physician.

---

### Section 5 . Firefighting Measures

<b>Flash Point</b>	244°C
<b>Extinguishing Media</b>	Use water spray, alcohol-resistant foam, dry chemical, or carbon dioxide.
<b>Firefighting Procedures</b>	Wear self-contained breathing apparatus for firefighting if necessary.
<b>Unusual Fire Hazards</b>	Carbon oxides, nitrogen oxides (NO <sub>x</sub> ), hydrogen bromide gas.

---

### Section 6. Accidental Release Measures

<b>Personal Precautions</b>	Use personal protective equipment. Avoid dust formation. Avoid breathing dust, vapors, mist, or gas. Ensure adequate ventilation. Evacuate personnel to safe areas.
<b>Environmental Precautions</b>	Prevent further leakage or spillage if safe to do so. Do not let product enter drains. Discharge into the environment must be avoided.
<b>Methods and materials for containment and cleanup</b>	Pick up and arrange disposal without creating dust. Sweep up and shovel. Keep in suitable, closed containers for disposal.

---

### Section 7. Handling and Storage

<b>Handling</b>	Avoid contact with skin and eyes. Avoid formation of dust and aerosols. Further processing of solid materials may result in the formation of combustible dusts. The potential for combustible dust formation should be taken into consideration before additional processing occurs. Provide appropriate exhaust ventilation at places where dust is formed.
<b>Storage Conditions</b>	Keep container tightly closed in a dry and well-ventilated place. Recommended storage temperature: Ambient
<b>Hazardous Decomposition Products</b>	Not available.
<b>Other Remarks</b>	Storage class (TRGS 510): Non Combustible Solids

---

## Section 8. Exposure Controls/Personal Protection

**Personal protective equipment** **EXPOSURE CONTROLS**

Contains no substances with occupational exposure limit values.

Handle in accordance with good industrial hygiene and safety practice. Wash hands before breaks and at the end of workday.

**PERSONAL PROTECTION**

**Eye/face protection:** Face shield and safety glasses. Use equipment for eye protection tested and approved under appropriate government standards such as NIOSH (US) or EN 166 (EU).

**Skin protection:** Handle with gloves. Gloves must be inspected prior to use. Use proper glove removal technique (without touching glove's outer surface) to avoid skin contact with this product. Dispose of contaminated gloves after use in accordance with applicable laws and good laboratory practices. Wash and dry hands. Full and Splash contact - Material: Nitrile rubber, Minimum layer thickness: 0.11 mm, Break through time: 480 min., Material tested: Dermatril® (KCL 740 / Aldrich Z677272, Size M).

**Body protection:** Complete suit protecting against chemicals. The type of protective equipment must be selected according to the concentration and amount of the dangerous substance at the specific workplace.

**Respiratory protection:** Where risk assessment shows air-purifying respirators are appropriate, use a full-face particle respirator type N100 (US) or type P3 (EN 143) respirator cartridges as a backup to engineering controls. If the respirator is the sole means of protection, use a full-face supplied air respirator. Use respirators and components tested and approved under appropriate government standards such as NIOSH (US) or CEN (EU).

---

## Section 9. Physical and Chemical Properties

<b>Physical State</b>	Solid.	<b>Color</b>	White crystal powder.
<b>Boiling Point</b>	Not available.	<b>Volatility</b>	Not available.
<b>Melting Point</b>	248-251°C	<b>Density</b>	Not available.
<b>Solubility</b>	Soluble in 1 M water at 20°C. Sparingly soluble in acetone.	<b>pH</b>	5.0 - 7 at 36.4 g/l at 25°C
<b>Flash Point</b>	244°C	<b>Ignition temperature</b>	Not available.
<b>Lower explosion limit</b>	Not available.	<b>Autoignition temperature</b>	Not available.
<b>Upper explosion limit</b>	Not available.	<b>Vapor pressure</b>	Not available.
<b>Water solubility</b>	Soluble 36.4 g/l at 20°C. Completely soluble.	<b>Odor</b>	Not available.
<b>Partition coefficient:</b> n-octanol/water	log Pow: 3.18	<b>Odor Threshold</b>	Not available.
<b>Relative vapor density</b>	Not available.	<b>Evaporation rate</b>	Not available.

---

## Section 10. Stability and Reactivity

**Stability** Stable under recommended storage conditions.

**Materials To Avoid** Strong oxidizing agents.

**Hazardous Decomposition Products** Not available.

**Possibility of hazardous reactions** Not available.

**Conditions to avoid** Not available.

## Section 11. Toxicological Information

**Oral LD50** Rat - 410 mg/kg

**Skin corrosion/irritation** Rabbit - Moderate skin irritation.

**Inhalation LC50** Not available.

**Serious eye damage/irritation** Rabbit - Severe eye irritation.

**Dermal LD50** Not available.

**Respiratory or skin sensitization** Not available.

**Other information on acute toxicity** Not available.

**Germ cell mutagenicity** Not available.

**Reproductive Toxicity** Not available.

**Aspiration Hazard** Not available.

**Specific organ toxicity single exposure (GHS)** Inhalation - May cause respiratory irritation.

**Synergistic effects** Not available.

**Specific organ toxicity repeated exposure (GHS)** Oral - May cause damage to organs through prolonged or repeated exposure. - Gastrointestinal tract.

**Additional Information** RTECS: BQ7875000  
To the best of our knowledge, the chemical, physical, and toxicological properties have not been thoroughly investigated.

**Teratogenicity** Not available.

**Signs and symptoms of exposure** Not available.

**Potential Health Effects** Inhalation - May be harmful if inhaled. May cause respiratory irritation with a single exposure.  
Skin - May be harmful if absorbed through skin. Causes skin irritation.  
Eyes - Causes serious eye damage.  
Ingestion - Acute toxicity. Harmful if swallowed. May cause damage to organs through prolonged or repeated exposure if swallowed.

**Carcinogenicity** **IARC:** No component of this product present at levels greater than or equal to 0.1% is identified as probable, possible, or confirmed human carcinogen by IARC.  
**NTP:** No component of this product present at levels greater than or equal to 0.1% is identified as a known or anticipated carcinogen by NTP.  
**OSHA:** No component of this product present at levels greater than or equal to 0.1% is identified as a carcinogen or potential carcinogen by OSHA.

## Section 12. Ecological Information

**Toxicity** Toxicity to fish - LC50 - Danio rerio (zebra fish)  
- 0.3 mg/l - 96.0 h  
Toxicity to daphnia and other aquatic invertebrates - EC50 - Daphnia magna (water flea) - 0.03 mg/l - 48 h

**Mobility in soil** Not available.

**PBT and vPvB** PBT/vPvB assessment not available as assessment chemical safety assessment not required/not

<b>Persistence and degradability</b>	Biodegradability - Result: Biodegradable	conducted.
<b>Bioaccumulative potential</b>	Due to the distribution coefficient n-octanol/water, accumulation in organisms is not expected.	

---

### Section 13. Disposal Considerations

<b>Waste Disposal</b>	Dispose of material according to all federal, state, and local regulations. Offer material to a licensed, professional waste disposal company to dispose of as unused product. Dissolve or mix the material with a combustible solvent and burn in a chemical incinerator equipped with an afterburner and scrubber.
-----------------------	--

---

### Section 14. Transport Information

<b>DOT (US)</b>	Not dangerous goods.
-----------------	----------------------

<b>IATA</b>	UN number: 3077 Class: 9 Packing Group: III Proper shipping name: Environmentally hazardous substance, solid, n.o.s. (Cetrimide) Marine pollutant: Yes Poison Inhalation Hazard: Yes
-------------	--

<b>IMDG</b>	UN number: 3077 Class: 9 Packing group: III EMS #: F-A, S-F Proper shipping name: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (Cetrimide) Marine pollutant: yes
-------------	--

<b>Further Information</b>	EHS-Mark required (ADR 2.2.9.1.10, IMDG code 2.10.3) for single packagings and combination packagings containing inner packagings with Dangerous Goods > 5L for liquids or > 5kg for solids.
----------------------------	--

---

### Section 15. Regulatory Information

#### Reach No.

<b>SARA 302 Components</b>	SARA 302: No chemicals in this material are subject to the reporting requirements of SARA Title III, Section 302.
----------------------------	---

<b>SARA 313 Components</b>	SARA 313: This material does not contain any chemical components with known CAS numbers that exceed the threshold (De Minimis) reporting levels established by SARA Title III, Section 313.
----------------------------	---

<b>SARA 311/312 Components</b>	No SARA hazards.
--------------------------------	------------------

<b>Massachusetts Right To Know Components</b>	No components are subject to the Massachusetts Right to Know Act.
---	---

<b>Pennsylvania Right To Know Components</b>	Cetrimide CAS #: 57-09-0 Revision Date:
--	---

<b>New Jersey Right To Know Components</b>	Cetrimide CAS #: 57-09-0 Revision Date:
--	---

<b>California Prop 65 Components</b>	This product does not contain any chemicals known to the State of California to cause cancer, birth defects, or any other reproductive harm.
--------------------------------------	--

---

### Section 16. Other Information

<b>Other information</b>	The information in this document is believed to be correct but is not necessarily complete. LKT does not guarantee the accuracy of the information. The burden of verifying the information in this document rests solely upon the user.
--------------------------	--

**Updated** 6/11/2020

For emergencies in the USA, call  
CHEMTRAC 800-424-9300